平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場会社名 ホシザキ電機株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号 6465　URL http://www.hoshizaki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 鈴木 幸彦
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役　(氏名) 本郷 正己　TEL 0562-96-1320
四半期報告書提出予定日　平成26年5月12日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	58,533	26.7	7,905	83.7	7,399	11.3	4,426	13.3
25年12月期第1四半期	46,212	7.6	4,304	19.2	6,645	55.2	3,907	59.2

(注)包括利益　26年12月期第1四半期　4,127百万円　(△31.8%)　25年12月期第1四半期　6,052百万円　(57.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	61.26	61.14
25年12月期第1四半期	54.14	54.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	235,893	148,171	62.2	2,028.87
25年12月期	232,982	146,930	62.4	2,012.90

(参考)自己資本　26年12月期第1四半期　146,619百万円　25年12月期　145,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年12月期	—				
26年12月期(予想)		0.00	—	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年 1月 1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	108,800	8.2	11,400	8.3	11,700	△15.7	6,800	△14.7	94.10
通期	217,000	5.6	21,200	5.7	21,700	△17.6	12,700	△19.5	175.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	72,267,250 株	25年12月期	72,263,250 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	626 株	25年12月期	578 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	72,263,910 株	25年12月期1Q	72,180,949 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成26年２月12日発表の連結業績予想は、第２四半期連結累計期間、通期ともに変更はございません。なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細につきましては、[添付資料]P. ２「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における国内の経済環境は、経済政策、金融政策の実施等により、引き続き景気は緩やかに回復してきております。

海外におきましては、米国において、緩やかに景気回復基調が続いております。欧州において、景気は持ち直しの動きがみられるものの、新興国においては、経済の成長鈍化等先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、国内及び米国を中心に、主要販売先であるフードサービス産業において、景気回復等により、設備投資が好調に推移いたしました。さらに、国内においては消費税率引上げに伴う駆け込み需要も追い風となりました。

このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、フードサービス産業への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓を行うと同時に、適切な増産体制を敷くことで、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の取り込みを進めました。海外では、主力製品の拡販に努めました。その一方で、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高585億33百万円（前年同期比26.7％増）、営業利益79億５百万円（同83.7％増）、経常利益73億99百万円（同11.3％増）となりました。また、四半期純利益は、44億26百万円（同13.3％増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、業務用冷蔵庫や製氷機、食器洗浄機等の拡販、その他の新規顧客への積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、売上高は428億84百万円（前年同期比18.3％増）、セグメント利益は62億99百万円（同61.8％増）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機や業務用冷蔵庫の拡販を推進いたしました。また、昨年買収いたしましたAços Macom Indústria e Comércio Ltda.等の寄与もあり、売上高は119億43百万円（前年同期比39.5％増）、セグメント利益は19億76百万円（同115.8％増）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の積極的な拡販に努めてまいりました。また、昨年買収いたしましたWestern Refrigeration Private Limited等の寄与もあり、売上高は51億60百万円（前年同期比96.5％増）、セグメント利益は２億84百万円（同698.0％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ29億10百万円増加し、2,358億93百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ49億16百万円増加し、1,653億86百万円となりました。主な要因は、現金及び預金、商品及び製品が減少しましたが、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ20億６百万円減少し、705億７百万円となりました。主な要因は、有形固定資産、のれん、投資その他の資産の減少によるものであります。

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ16億69百万円増加し、877億22百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ17億44百万円増加し、676億52百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が減少しましたが、支払手形及び買掛金、賞与引当金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ74百万円減少し、200億69百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ12億41百万円増加し、1,481億71百万円となりました。為替換算調整勘定が減少しましたが、利益剰余金の増加によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年２月12日の決算短信で公表いたしました平成26年12月期第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,745	105,802
受取手形及び売掛金	21,518	29,125
有価証券	2,701	3,200
商品及び製品	10,213	9,295
仕掛品	2,768	2,927
原材料及び貯蔵品	7,402	7,793
その他	6,221	7,363
貸倒引当金	△102	△120
流動資産合計	160,469	165,386
固定資産		
有形固定資産	41,496	41,345
無形固定資産		
のれん	11,789	11,371
その他	9,172	8,753
無形固定資産合計	20,961	20,125
投資その他の資産	10,054	9,035
固定資産合計	72,513	70,507
資産合計	232,982	235,893
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,922	15,840
未払法人税等	5,352	3,843
賞与引当金	2,632	5,524
その他の引当金	1,051	1,054
その他	43,950	41,389
流動負債合計	65,908	67,652
固定負債		
退職給付引当金	13,779	13,854
その他の引当金	944	811
その他	5,420	5,403
固定負債合計	20,144	20,069
負債合計	86,052	87,722

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,903
資本剰余金	14,423	14,426
利益剰余金	122,884	124,420
自己株式	△0	△1
株主資本合計	145,208	146,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	155
為替換算調整勘定	102	△285
その他の包括利益累計額合計	249	△129
少数株主持分	1,472	1,552
純資産合計	146,930	148,171
負債純資産合計	232,982	235,893

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成26年１月１日 至　平成26年３月31日）
売上高	46,212	58,533
売上原価	28,256	35,466
売上総利益	17,955	23,067
販売費及び一般管理費	13,651	15,161
営業利益	4,304	7,905
営業外収益		
受取利息	102	94
受取配当金	0	0
為替差益	2,049	－
その他	207	133
営業外収益合計	2,360	228
営業外費用		
支払利息	2	40
為替差損	－	660
その他	16	34
営業外費用合計	18	734
経常利益	6,645	7,399
特別利益		
固定資産売却益	1	1
特別利益合計	1	1
特別損失		
減損損失	－	61
その他	14	11
特別損失合計	14	73
税金等調整前四半期純利益	6,632	7,327
法人税、住民税及び事業税	3,819	3,927
法人税等調整額	△1,085	△1,026
法人税等合計	2,733	2,901
少数株主損益調整前四半期純利益	3,898	4,426
少数株主損失（△）	△9	△0
四半期純利益	3,907	4,426

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成26年１月１日 至　平成26年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,898	4,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167	9
為替換算調整勘定	1,987	△307
その他の包括利益合計	2,154	△298
四半期包括利益	6,052	4,127
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,043	4,047
少数株主に係る四半期包括利益	9	79

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成25年１月１日　至　平成25年３月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,355	8,421	2,436	46,212	－	46,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	881	141	189	1,212	△1,212	－
計	36,236	8,562	2,626	47,425	△1,212	46,212
セグメント利益	3,892	915	35	4,844	△540	4,304

（注）１．セグメント利益の調整額△540百万円には、のれんの償却額△423百万円、無形固定資産等の償却額△118百万円、棚卸資産の調整額△57百万円、その他セグメント間取引の調整等59百万円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成26年１月１日　至　平成26年３月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,049	11,759	4,723	58,533	－	58,533
セグメント間の内部売上高又は振替高	834	183	436	1,454	△1,454	－
計	42,884	11,943	5,160	59,988	△1,454	58,533
セグメント利益	6,299	1,976	284	8,560	△654	7,905

（注）１．セグメント利益の調整額△654百万円には、のれんの償却額△527百万円、無形固定資産等の償却額△185百万円、棚卸資産の調整額86百万円、その他セグメント間取引の調整等△28百万円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。